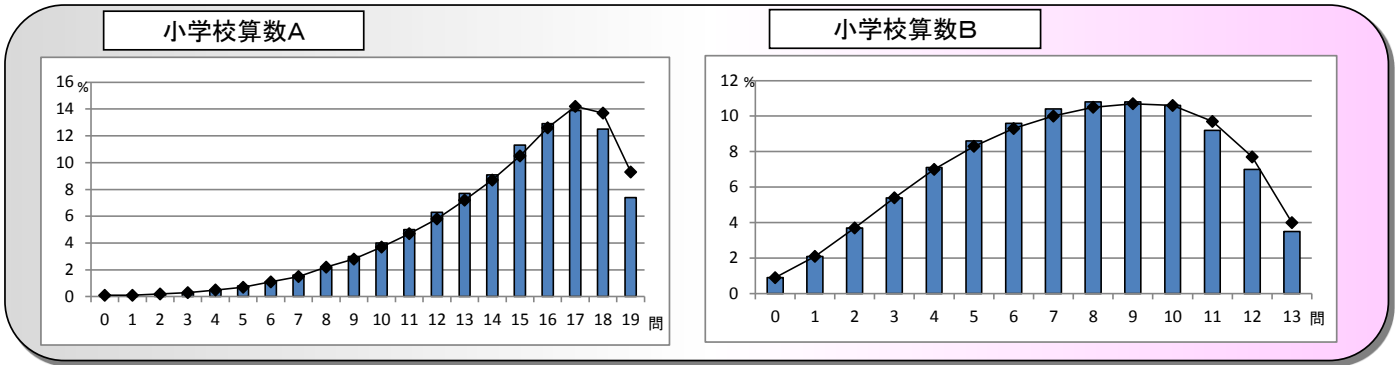


平成25年度 全国学力・学習状況調査
 埼玉県全体の教科に関する調査結果 小学校・算数

■埼玉県全体の正答数分布 ※棒グラフが埼玉県、折れ線グラフが国の分布 横軸：正答数 縦軸：児童の割合



■学習指導要領の領域・問題形式ごとの平均正答率 (単位：%)

領域	年度	設問数	小学校算数A		設問数	小学校算数B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
数と計算	H25	8	80.2	80.2	3	47.9	48.3
	H24	10	74.4	75.0	6	53.3	54.0
量と測定	H25	4	65.2	68.3	7	55.0	56.0
	H24	4	70.4	71.7	9	60.5	60.8
図形	H25	3	71.7	72.5	3	78.9	79.3
	H24	3	71.5	72.6	3	63.7	63.3
数量関係	H25	4	82.5	83.4	7	54.4	54.9
	H24	3	70.7	74.4	4	49.7	49.5

問題形式	年度	設問数	小学校算数A		設問数	小学校算数B	
			埼玉県	全国		埼玉県	全国
選択式	H25	8	66.0	68.2	4	73.5	73.8
	H24	4	57.6	58.5	3	67.9	68.0
短答式	H25	11	83.6	83.6	4	61.3	61.9
	H24	15	76.0	77.2	5	77.3	77.1
記述式	H25	0			5	42.0	43.2
	H24	0			5	34.5	35.3

- ・「平成24年度の平均正答率」は、全て推計値。県は、誤差±1%程度、全国は、誤差±0.2%程度である。
- ・「設問数」は、各設問を学習指導要領の領域や問題形式ごとに分類した数である。設問によっては複数の領域に関わる内容のものがあるため、表中に示した設問数の合計は実際の設問数と一致しない場合がある。

■小学校算数の状況 ◇全国と比較して同程度または上回っているもの ◆全国と比較して下回っているもの

- 県全体の正答数分布から
 - ◆算数A、算数Bともに、全国と比較して、正答数の多い児童の割合がやや低いものの、ほぼ同程度である。
- 領域ごとの平均正答率から
 - ◇「数と計算」では、算数Aで全国平均と同程度である。
 - ◆「数と計算」では、算数Bで全国平均を0.4ポイント下回っている。
 - ◆「量と測定」では、算数Aで全国平均を3.1ポイント、算数Bで全国平均を1.0ポイント下回っている。
 - ◆「図形」では、算数Aで全国平均を0.8ポイント、算数Bで全国平均を0.4ポイント下回っている。
 - ◆「数量関係」では、算数Aで全国平均を0.9ポイント、算数Bで全国平均を0.5ポイント下回っている。
- 問題形式ごとの平均正答率から
 - ◆「選択式」では、算数Aで全国平均を2.2ポイント、算数Bで全国平均を0.3ポイント下回っている。
 - ◇「短答式」では、算数Aで全国平均と同程度である。
 - ◆「短答式」では、算数Bで全国平均を0.6ポイント下回っている。
 - ◆「記述式」では、算数Bで全国平均を1.2ポイント下回っている。